

宝くじ活性化検討会（第3回）資料

平成23年11月2日(水)

社団法人 全国競輪施行者協議会

1 はじめに

(1) 本会の設立

昭和25年7月10日、競輪を主催する地方公共団体(競輪施行者)を会員とする任意団体として設立。

昭和51年4月30日、社団法人として認可される。

(2) 本会の組織等

- | | | |
|-----------|-------------------------------------|--------------------|
| ア 会員数 | 施行単位数 | 47団体 |
| | 府県指定市町村数内訳 | 府県7 市52 村1 計60団体 |
| | (注)昭和49年度から50年度にかけては最大267団体(91施行単位) | |
| イ 競輪場数 | | 45場 |
| ウ 場外車券売場数 | | 61ヶ所(専用場外54・前売専用7) |

(3) 本会の事業

本会は、全国の競輪施行者を会員とし、会員を始め関係団体等と緊密な連絡調整を図り、競輪の円滑な運営を寄与することを目的としている。

事業の主な内容は次のとおりである。

【事業の概要】

- ア 競輪の施行に関する調査、研究に関すること
- イ 競輪の施設及び運営の改善に関すること
- ウ 競輪場周辺的环境整備対策に関すること
- エ 競輪の開催不能等による施行者の損害の相互補償に関すること
- オ 関係行政機関・団体との連絡、調整に関すること
- カ その他本会の目的を達成するため、必要な事業に関すること

2 ヒアリング項目

(1) 車券の消費者の利便性の向上及び販売方法の効率化

ア 販売戦略について

競輪の車券売上は、平成3年度の2兆円弱をピークに、以降、他公営競と同様、景気の低迷、レジャーの多様化等の影響から、下降線の一途を辿り、平成22年度では、東日本大震災の影響も相まって、6,300億円余りまで減少する厳しい状況下に直面しております。

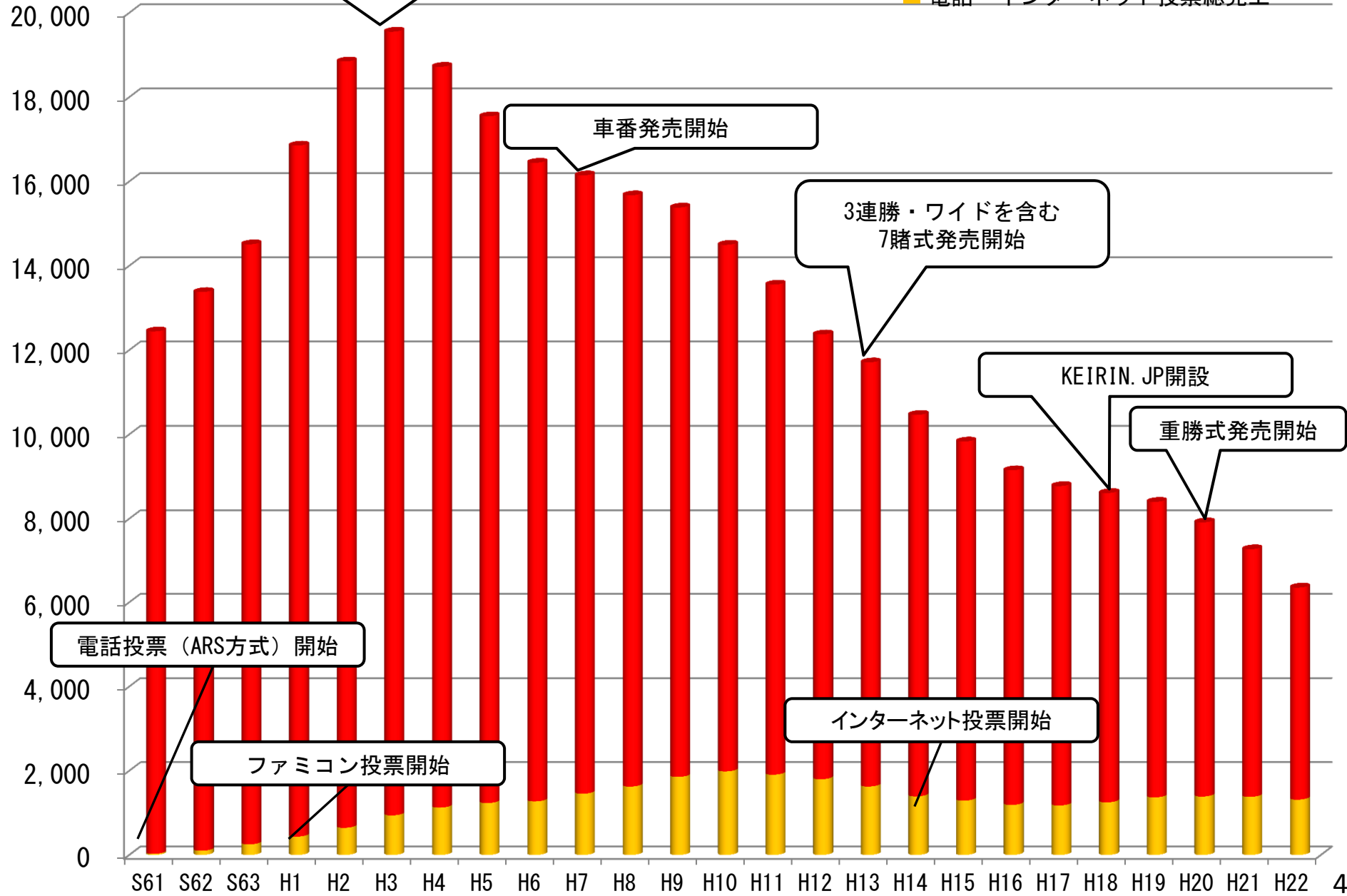
この間、競輪界では、車券販路の拡大と拡充、お客様の車券購入に係る利便性の向上を図るため、競輪場相互における車券発売の拡大、電話投票による発売とその機能強化等を推進してまいりました。

引き続き、これらの施策を推進していくと同時に、昨今のインターネットを始めとするITツールの飛躍的進化と一般社会への浸透・定着化を踏まえ、インターネット投票を軸とした車券購入販路の更なる拡充と共に、多彩な競輪関連情報の提供に努めることによりお客様満足度の向上を図っていきます。

競輪車券売上の推移（昭和61年度以降）

(単位：億円)

■ 本場・場外売上
■ 電話・インターネット投票総売上



売上ピーク (1.9兆円)

車番発売開始

3連勝・ワイドを含む
7賭式発売開始

KEIRIN. JP開設

重勝式発売開始

電話投票 (ARS方式) 開始

ファミコン投票開始

インターネット投票開始

イ インターネット販売の現状について

《経 緯》

(電話投票の開始)

- ▶ 競輪では、昭和60年に京王閣競輪場において、CRT（オペレータが口頭で電話を受ける）方式で実施。

昭和61年11月には立川競輪場・静岡競輪場でARS（プッシュホン電話機による操作で投票する）方式を導入し、順次、各競輪場がARS方式による電話投票を実施。

当初は、加入者と競輪場による契約であった為、車券を購入できる競輪場は契約した競輪場のみであった。

平成4年に（財）車両情報センターが開発した電話投票システムにより、全国の競輪場の車券を購入することが可能となる。

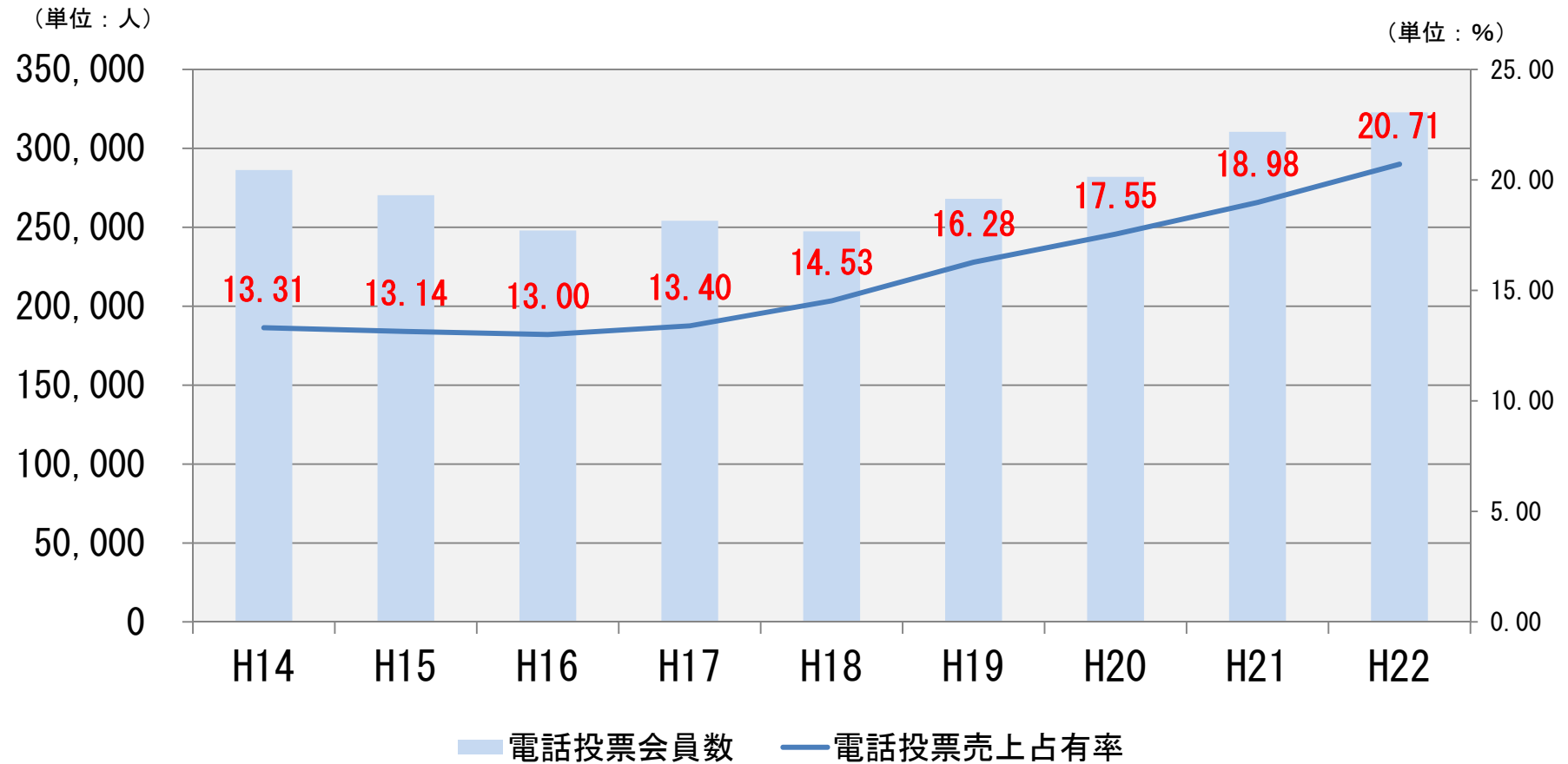
(ファミコン投票の導入)

- ▶ 平成元年に家庭用ゲーム機のファミコンを利用する投票システム（フランス語で競走路を意味するピストから、ピスト方式と命名されている）を導入し、開催案内・出走表・払戻金・投票結果等の情報取得が可能となる。

(インターネット投票の導入)

- ▶ 平成14年から携帯電話やパソコンを使ってインターネットに接続して投票するインターネット投票を開始。「競輪らんど」というホームページを開設し、インターネットによる車券発売システムを整備すると共に、平成18年には「KEIRIN. JP」というポータルサイトを立ち上げ、様々な情報提供を行っている。

電話投票会員数と電話投票売上占有率推移（平成14年度以降）



（注）平成14年 パソコンからのインターネット投票のサービスを開始
同年 携帯電話からのインターネット投票のサービスを開始

(2) 競輪実施事務の委託等について

ア 事務委託の状況等について

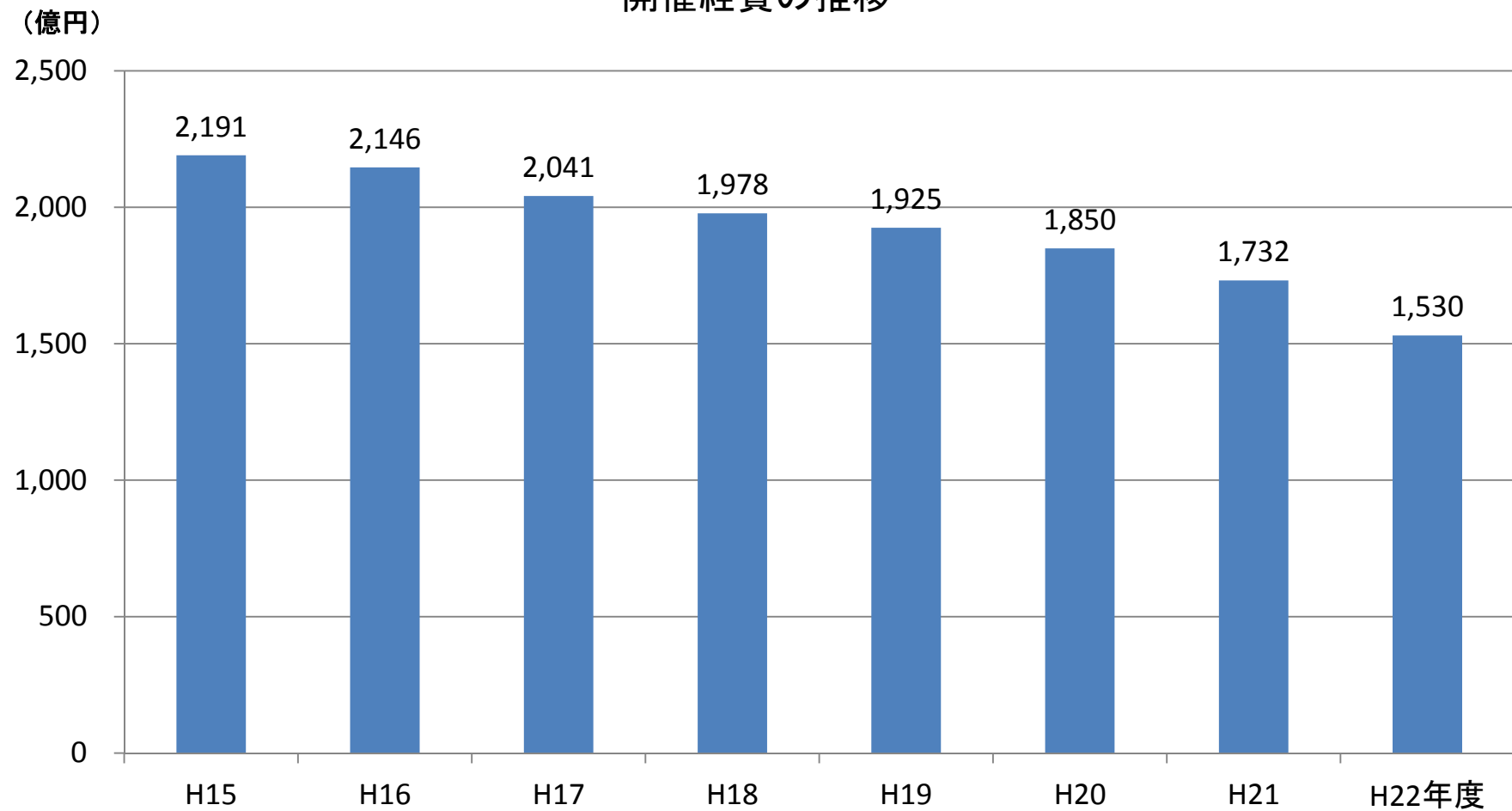
自転車競技法第3条において、「競輪施行者は、政令で定めるところにより、競輪の発売又は払戻金若しくは返還金の交付、及び競輪の実施に関する事務を他の地方公共団体、競輪実施法人又は私人に委託することができる」と規定されており、11自治体（12競輪場）が「包括事務委託」を実施しておりますが、その他の競輪場でも部分的に委託を行っております。

イ 宣伝広報のあり方について

- ・ テレビによる開催告知CM放映と全国スポーツ紙での出走表掲載をグレードレース（GⅢ以上）の開催で実施
- ・ 特別競輪等（GⅡ以上）のスポーツ紙での記事拡充とカラー化

ウ 経費節減のための取り組みについて

開催経費の推移



※H22年度は決算確定前の速報値

(4) 競輪の魅力の向上について

ア 払戻金の倍率のあり方について

(ア) 売上に占める賭式ごとのシェア及び的中率（平成22年度）

賭式	2枠単	2枠複	2車単	2車複	3連単	3連複	ワイド	重勝式
シェア	1.83%	1.22%	15.80%	1.79%	71.11%	7.24%	0.61%	0.40%
的中率	1/33	1/18	1/72	1/36	1/504	1/84	3/36	※

注) 勝者投票券の払戻率については、自転車競技法により75%以上と定められており、施行者の実施規則において75%と決めている

※ 重勝式的中率

- ・ 3重勝単勝 : 1/729
- ・ 5重勝単勝 : 1/59,049
- ・ 4重勝2車複 : 1/1,679,616
- ・ 7重勝単勝 : 1/4,782,969

(イ) 重勝式車券の導入理由及び賭式別売上

○ 重勝式車券の導入理由

重勝式は、競輪を知らない新たな顧客層を誘導することを目的に、H19年6月の自転車競技法改正により導入され、H20年4月から発売を開始

○ 重勝式車券賭式別売上（平成22年度）

賭式	3重勝単勝	5重勝単勝	4重勝2車複	7重勝単勝	計
売上(億円)	5.75	5.46	1.67	12.31	25.19

イ 新商品の開発等について

項 目	概 要
重勝式発売	<ul style="list-style-type: none"> ○ 平成20年4月から2競輪場で民間ポータルサイトによる発売を開始。 <ul style="list-style-type: none"> ・ 平成23年10月25日現在、26競輪場で発売 ・ 発売賭式：200円券面⇒7重勝単勝、4重勝2車複 ：100円券面⇒7重勝単勝、5重勝単勝、3重勝単勝 ○ 平成24年4月から全競輪場において新たな統一的発売(商品名Dokanto!)を開始。 <ul style="list-style-type: none"> ・ 全ての競輪場のグレードレース(GⅢ以上)の開催で発売 ・ KEIRIN.JP(競輪オフィシャルサイト)および全ての民間ポータルサイトで発売 ・ 発売賭式：200円券面⇒7重勝単勝、4重勝2車複
GIRL'S KEIRIN (女子ケイリン)	<p>女子選手による国際ルールに準拠した競走。自転車、ユニフォーム、ヘルメット等のファッション性やスポーツ性を高め、エンターテインメント性の高い華やかな商品としてお客様に提供。平成24年7月からの実施予定。</p>
ミッドナイト競輪	<p>他の公営競技が実施していない時間帯の概ね21～23時台に、お客様が競輪場に入場しない無観客の競輪として実施。車券の発売はインターネットのみで購入可。</p>